

ノーベル文学賞受賞記念 公開シンポジウム

カズオ・イシグロの世界

1. 趣 旨

2017年ノーベル文学賞は日系英国人作家のカズオ・イシグロに授与されることになりました。スウェーデン・アカデミーはその選考理由として「感情に強く訴える作品群を通して、世界と繋がっているという我々人間の幻想に潜む暗い深淵を暴いた作家であるからだ」と述べています。このシンポジウムでは、カズオ・イシグロ文学の特質をより深く理解するとともに受賞理由として言及されている「暗い深淵」の意味について検討することを目的としています。

※ 村上春樹は長年受賞が期待されながら、本年もノーベル文学賞受賞者とはなりませんでした。その理由についても併せて検討いたします。

2. 開催日時・会場

- (1) 開催日：平成30年1月27日（土）
- (2) 時 間：シンポジウム 13：30～15：30（途中休憩10分）
懇 親 会 15：40～17：00
- (3) 会 場：シンポジウム 松山大学 樋又キャンパス 2階 H2A教室
懇 親 会 松山大学 樋又キャンパス内 レストラン「ル・ルパ」
- (4) 参加費：シンポジウム 無 料
懇 親 会 愛媛日英協会 会 員 500円
非会員 1,000円

3. シンポジウムの概要

各パネリストがカズオ・イシグロの全8作品について、その内容やテーマ等の説明を行うとともに、彼の文学の特質についてそれぞれの観点から問題提起を行います。また彼の文学について、どこがノーベル文学賞の選考基準に合致しているのか等を考察するとともに、聴講者との質疑や意見交換を通じてイシグロ文学の理解を深めます。

- ・司会進行： 新井 英夫（松山大学大学院 言語コミュニケーション研究科教授）
- ・パネリスト： 鷲野 博文（愛媛県立松山中央高校 教諭）
岡山 勇一（松山大学 名誉教授）

4. 主 催

松山大学 大学院 言語コミュニケーション研究科
愛媛日英協会